

独立行政法人

水資源機構

2025

リクルート

ガイドブック

JAPAN WATER AGENCY RECRUITING GUIDEBOOK

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

水がなくては生きられない。
水が人々の生活を豊かにする。

毎日の生活を支えること。
水害から地域を守ること。
未来に水を供給し続けること。
わたしたちに託された使命だ。

さあ、キミも一緒に。

今、そして**未来に**
水をつなぐ。

経営理念

安全で良質な水を安定して安くお届けする

水資源機構は、国民生活・経済にとって特に重要な水に携わる政策実施機関として、安全で良質な水を安定して安くお届けするとともに、洪水の氾濫被害から地域を守り、安全で豊かな社会づくりに貢献します。気候変動による異常渇水・異常洪水の発生、地震等による大規模災害の発生、施設老朽化の進行など、近年顕在化し増大しつつある水に関するリスクに対し、水のプロ集団の持つ技術力を活かして、的確に課題解決を図ります。

機構事業

水資源機構は、水資源開発水系として指定されている7水系《利根川・荒川・豊川・木曽川・淀川・吉野川・筑後川》において改築などの重複を除く事業により建設した54施設(32ダム等、水路総延長約3,000km)を管理し、13の事業を実施しています。

※
首都の水不足を解消せよ！
水資源機構の威信にかけた
語り継がれる壮大な物語。

※当時は水資源開発公社



武蔵水路【むさしすいろう】

利根導水路の施設の1つ。埼玉県行田市の利根大堰で利根川から取水した水を運び、鴻巣市で荒川に注ぐ水路。東京都の約1,000万人以上の人々に水道用水を供給している。

特集

[埼玉県] 利根導水路

『アジア初のオリンピックまでに水路を完成させよ!』

古くから東京は多摩川に水源を頼っていた。戦後の急激な経済復興による人口増加や工業化、さらに「東京砂漠」とも呼ばれた大渇水のため、多摩川からの多量の取水が難しくなってしまった。

そこで計画されたのが、利根川の水を、東京を含む首都圏で利用できるようにする利根導水路の建設である。この空前絶後の大渇水のために、アジアで最初の世紀の祭典「東京オリンピック」が中止になる可能性さえ十分にあった。

「東京オリンピックまでに利根導水路を完成させよ!間に合わせよ!」の号令のもと、オリンピック開催まで残り約500日と迫る中、首都東京の水不足を解消すべく、立ち向かった。これは水資源機構(当時は水資源開発公社)の威信にかけた壮大な物語である。

(参考資料: 広報誌 水とともに 東京オリンピックと大渇水～オリンピック大会までに、武蔵水路を完成させよ～)



●武蔵水路の工事風景(水資源機構資料より)

1 戦後、猛スピードで経済成長を遂げた東京。「日本の東京を世界の東京にする」という当時の東京都知事の言葉で、日本はアジアで初めての開催となるオリンピックに向けて、国の威厳をかけた大きな一歩を踏み出そうとしていた。

一方、急激な経済成長に伴う人口増加・生活水準の向上などで水道の利用量が急増したことから、水不足が深刻化。この時の夏の東京は「東京砂漠」と呼ばれたほど。この異常事態に夜22時～翌朝5時、昼間10時～16時は断水するという厳しい給水制限に都民はあえいだ。



●水を求めて給水車に集まる人々(水資源機構資料より)

2 大渇水から起こった水不足。東京は追い込まれていた。そこで総合的に水資源を開発する組織として、1962年水資源開発公社(これがのちの水資源機構となる)が発足。政府は深刻な水不足の東京を救うため、水量が比較的豊かな利根川の水を広域に利用できるよう、利根導水路事業の開始を決定した。水資源開発公社にとって初めての事業がスタートした。最高責任者である当時のオリンピック特命担当大臣は、連日のように緊急対策会議を開き、水資源開発公社に対して「1日でも早く利根川から水を引く水路の工事を!」と要請。

猛暑の東京は入浴・洗濯が制限され、プールや水洗トイレは使用禁止。理髪店、クリーニング店、製氷会社、蕎麦屋、寿司屋、肉屋などあらゆる店が休業に追い込まれた。食中毒も続出したという。



●1962年5月1日 公社設立(水資源機構資料より)

3 建設工事は、利根川から荒川に運んだ水を取水するための秋ヶ瀬取水堰等から始まり、水資源開発公社や施工業者は、早期の完成を目標に尽力した。利根川と荒川を結び、利根川の水を荒川に運ぶための武蔵水路は総延長14.5キロにも及ぶことから、掘削工事を8工区に区切り、同時進行で進め、工期短縮を図った。各工区の作業員は1,000人を超え、3交代24時間体制で、全員が早期の完成を目指し、一致団結した。オリンピック開催は目の前に迫っていた。果たして秋ヶ瀬取水堰や武蔵水路等の完成は、東京オリンピックに間に合ったのか。

総力戦の突貫工事で東京五輪に
漕ぎ着けるはずだったが。
続きは特設新卒採用サイトで!



WORK FIELD
職種紹介

水資源機構の全職種とその仕事内容を紹介します。
洪水・地震などの災害時には、職種を超えて職員全員で対応に当たります。

さらに詳しく



[技術系]
土木職 CIVIL ENGINEERING POSITION



「巨大インフラ施設を計画し、つくり、管理する」

ダムや水路施設等の新築・改築に関する

- 事業計画の策定 ● 調査、設計、積算 ● 施工監理
- 工事に伴う環境調査 など

完成した施設の操作、維持管理、水運用に関する

- ゲート操作 ● 配水管理 ● 施設巡視 ● 点検、維持補修 ● 水質、環境調査 など

詳細は水資源機構職種別リーフレットへ▶

[技術系]
電気通信職 TELECOM POSITION



「電気通信設備で巨大施設の運用を支える」

ダムや水路施設等における電気通信設備(電気設備、通信設備、監視制御設備、情報処理システム)に関する

- 新設に係る計画策定
- 設計、積算
- 施工監理
- オペレーション
- 維持管理(点検、補修)、更新計画策定 など

[技術系]
機械職 MECHANICAL POSITION



「大型ゲートやポンプ設備で水を制御」

ダムや水路施設等における機械設備(ゲート、ポンプ等)に関する

- 新設に係る計画策定
- 設計、積算
- 施工監理
- オペレーション
- 維持管理(点検、補修)、更新計画策定 など

[技術系]
建築職 CONSTRUCTION POSITION



「人と設備を守る!建築物をトータルコーディネート」

職員が勤務する事務所や電気通信・機械設備を格納するために必要な建築物等に関する

- 計画策定
- 設計、積算
- 施工監理
- 長期保全計画策定
- 点検、改修 など

事務職 CLERICAL POSITION



「組織と職員を支える縁の下の力持ち」

総務・人事業務

- 法務・文書・広報・サービス・給与・社会保険・福利厚生 など

経理・契約業務

- 予算・決算・出納・契約 など

用地業務

- 事業用地の取得・管理 など

CAREER PATH
キャリアパス

水資源機構では、全ての職員が組織の財産であると考えています。
一人ひとりの能力・適性を活かせる環境で
業務を通して成長していけるよう、さまざまなサポートがあります。

さらに詳しく



● 技術職(土木職、電気通信職、機械職、建築職)のキャリアパスの一例

経験年数	役職	等級	キャリアパス(配属先)	キャリアアップ(達成目標)《経験し求めるもの》
1年目以降	担当	1等級	現場事務所 《ダム・水路事務所の担当者》	● 各職の基礎知識を理解する ● 各職の実施能力の修得 ● 施設管理・操作等をこなせる能力の修得
入社後 5年程度	担当	2等級	本社・支社局、出向(国等の関係機関) 《実務担当者》 総合技術センター 《技術開発などの実務担当者》 現場事務所 《ダム・水路事務所の実務担当者》	● 工事・業務監督を的確に実施できる能力の修得 ● 施設操作判断、施設の状態判断(設備の老朽化などの状態判断)、設備障害時の初動対応ができる能力の修得 ● 設計・施工を幅広く理解し、工事に活かす技術の修得 ● 業務遂行のための知識、経験を積む ● 行政での業務を経験、関係機関との関係構築
入社後 10年程度	主任	3等級	本社・支社局、出向(国等の関係機関) 《本社・支社局業務の中心的担当者》 総合技術センター 《技術開発などの中心的担当者》	● 担当業務の遂行、事務所全体の業務遂行の中心的役割、想像力を発揮できる能力、より高い専門知識の修得 ● 部下の人財育成に必要な能力の修得 ● 地域や関係機関との調整ができる能力の修得 ● 技術開発など、技術力向上の中核を担う
入社後 20年程度	主査	4等級	現場事務所 《ダム・水路事務所の中心的担当者》	● 経営方針を意識した業務遂行ができる能力の修得 ● 海外展開を図る人材として国際業務に従事
能力・適性 に応じて	課長	5等級 6等級	現場事務所の課長等	支社局の課長補佐 本社の課長補佐

25年目以降は能力・適性に応じて7等級(支社局の課長、現場事務所の副所長)から10等級(本社部署長級以上)まで目指せます。

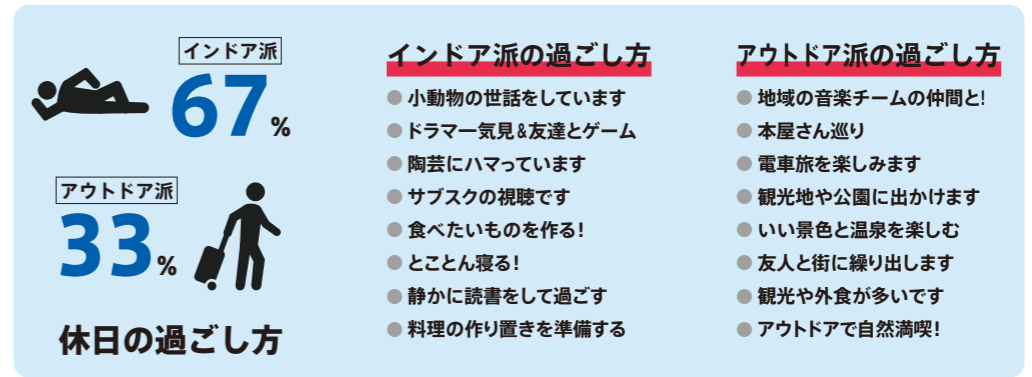
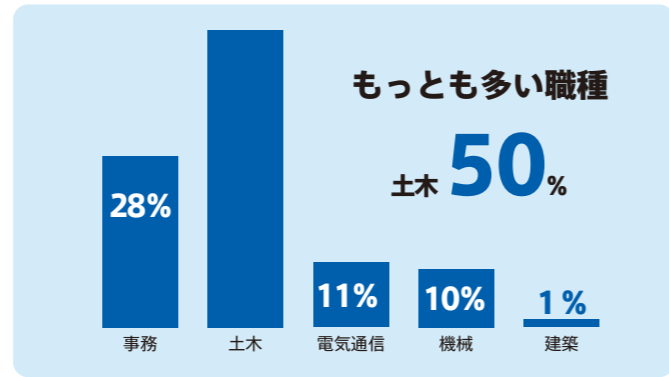
各職種に適した資格取得を目指す

● 事務職のキャリアパスの一例

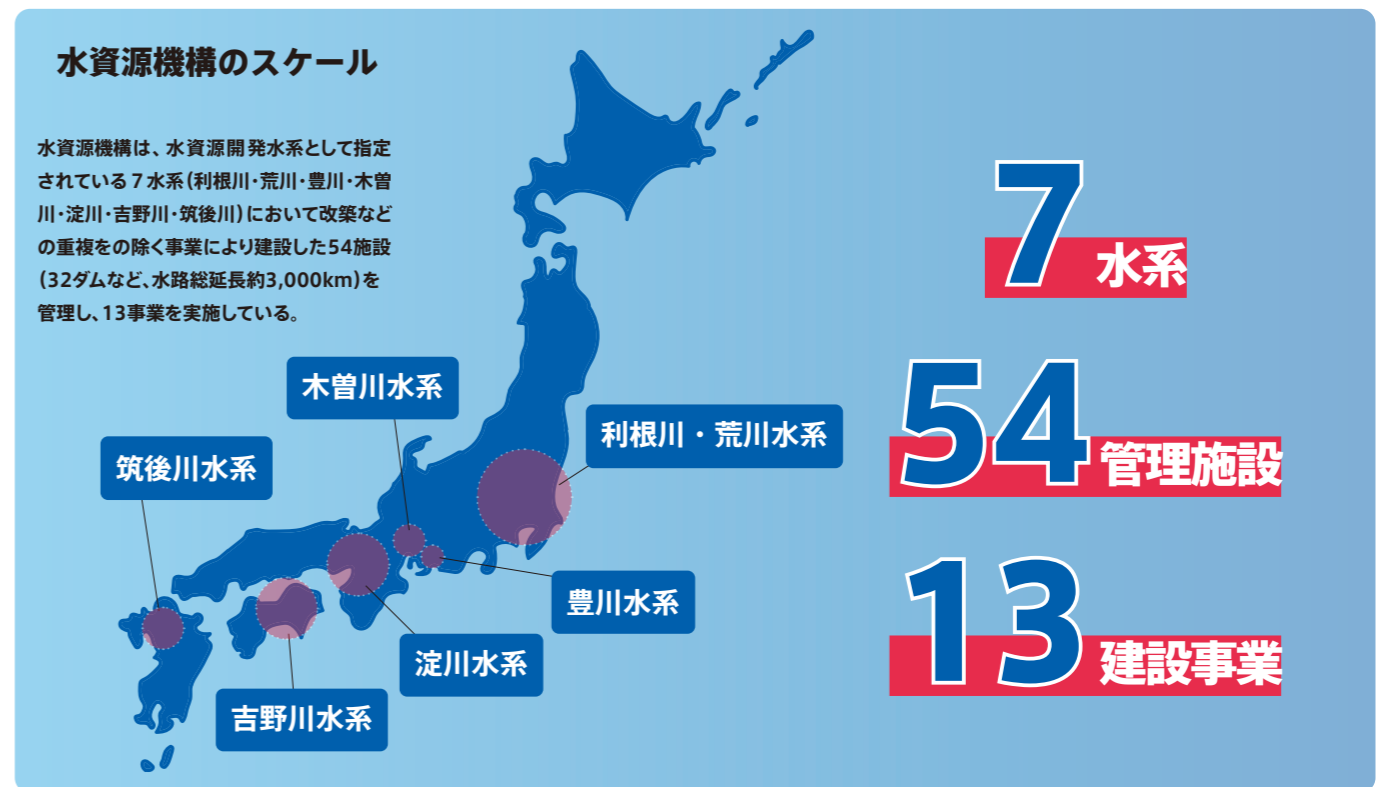
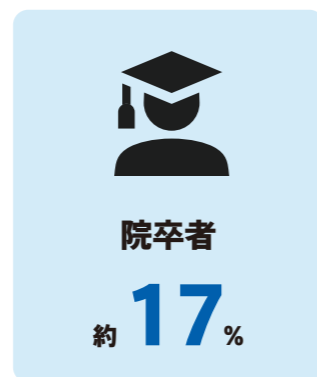
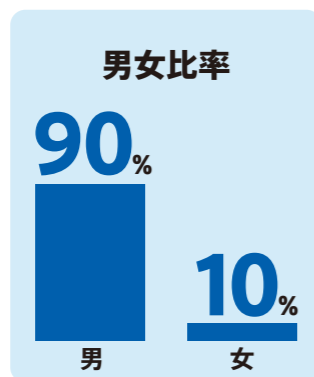
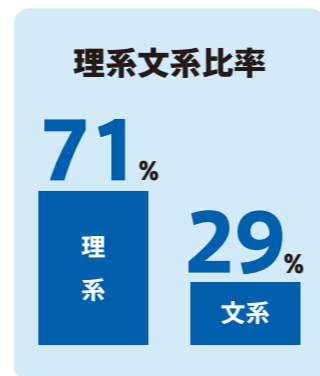
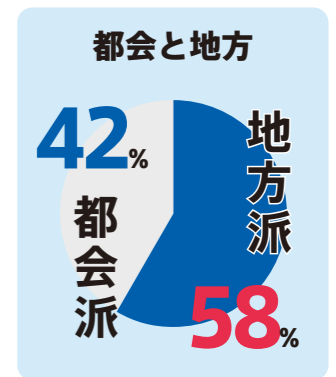
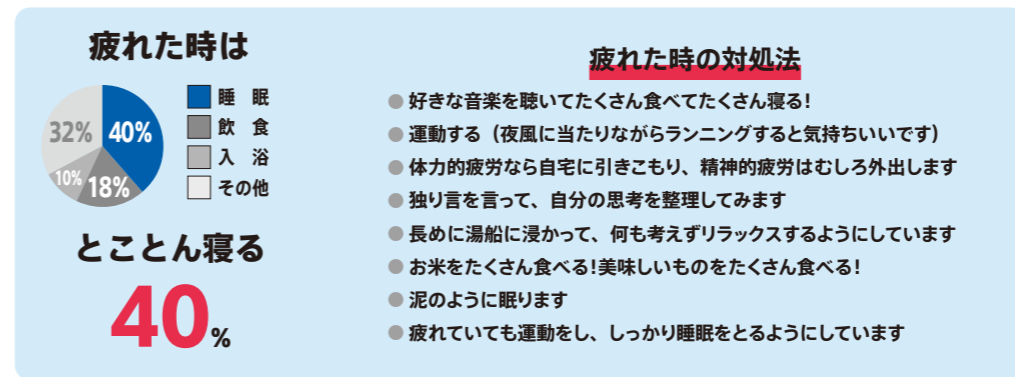
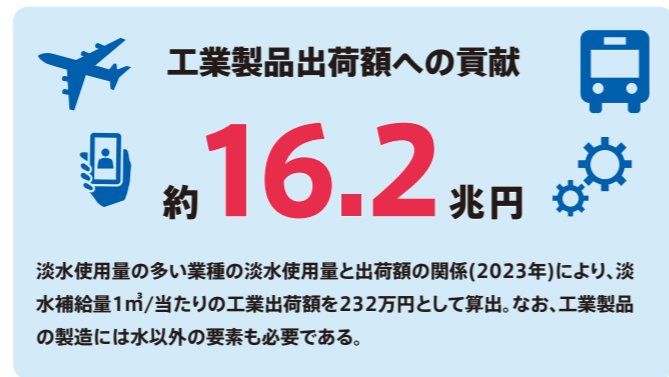
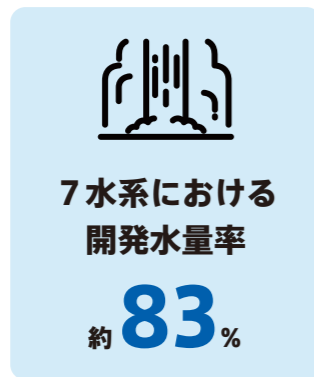
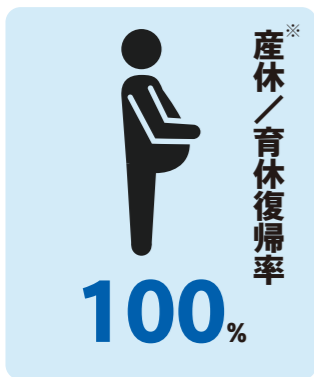
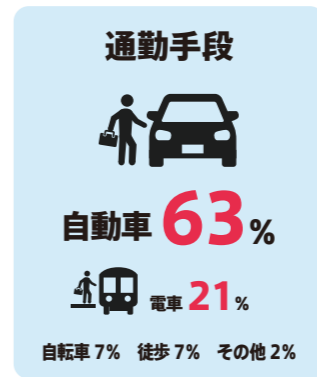
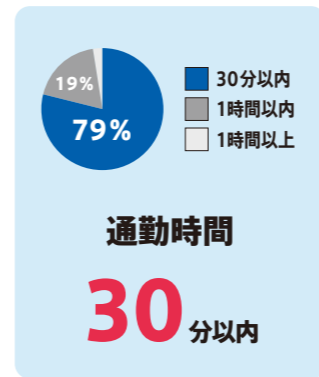
経験年数	役職	等級	キャリアパス(配属先)	キャリアアップ(達成目標)《経験し求めるもの》
1年目以降	担当	1等級	現場事務所を中心に複数箇所	● 業務に関する法令や社内規程を理解・修得 ● 機構事務の基礎を修得(給与・経理・物品・用地・資産管理等)
入社後 5年程度	担当	2等級	本社・支社局 《総務・人事・経理・契約・用地・資産管理》 《利水者等との調整》 出向(国等の関係機関) 現場事務所 《総務・人事・経理・契約・用地・資産管理》 《関係機関調整・工務事務等》	● 専門知識を修得し、各種制度に精通した職員へ育成 ● 利水者等関係機関との調整業務を経験、関係機関との関係構築 ● 行政での業務を経験、関係機関との関係構築 ● 技術分野での業務を経験し知見を広げるとともに関係機関との関係構築
入社後 10年程度	主任	3等級	本社・支社局 《実務の実質的な責任者》 出向(国等の関係機関)	● 出向や技術分野での経験を生かした関係機関との調整経験 ● 行政での業務を経験、関係機関との関係構築
入社後 20年程度	主査	4等級	現場事務所 《建設所または総合管理所等》 《関係機関調整、予算・財産管理、工務事務等》	● 担当業務のほか、上司を補佐しながら事務所全体の業務遂行の中心的役割を担う ● 技術分野での業務経験を通して知見を広げると共に、上司を補佐しながら事務所全体の業務遂行の中心的役割を担う
能力・適性 に応じて	課長	5等級 6等級	現場事務所の課長等	支社局の課長補佐 本社の課長補佐

25年目以降は能力・適性に応じて7等級(支社局の課長、現場事務所の副所長)から9等級(本社部署長級)まで目指せます。

衛生管理者や宅地建物取引士等の資格取得を目指す



数字で見る
JAPAN WATER AGENCY BY NUMBERS.
水資源機構



※印は2022年度時点での数値です。そのほかは2023年度時点の数値です。

WELFARE, TRAINING AND SUPPORT
福利厚生／人財育成／支援制度など

誰もが働きやすく、自分らしく長く勤められる環境を整備しました。
 ダイバーシティと働き方改革を推進し、成長し続けるためにやる気をサポートします。

さらに詳しく



休日・休暇

休日・休暇制度も充実しています。年次有給休暇は、初年度から20日間付与され、うち5日間は時間単位での取得も可能です。

夏季特別休暇(8日間:2023年度実績)は、7月から9月の3ヶ月間に自由に取得できます。旅行や規制、趣味の時間などに使ってください、リフレッシュできます。

- 休日
土日／祝日／年末年始(6日)
- 年次有給休暇
初年度から毎年20日
次年度以降は前年度繰越を合わせて最大40日
- 創立記念休暇
毎年5月1日
- 夏季特別休暇 **[有給]**
8日間(2023年度実績)
7～9月の3ヶ月の間で自由に取れる。
繁忙期をずらしてお得に旅行も。
- 特別休暇 **[有給]**
慶弔休暇／子の看護休暇など



宿舎

さまざまな地域での勤務を求められることから、事業所ごとに宿舎を完備しています。防災に対応する場合に備え、勤務する事業所に近い宿舎も多く、通勤も短時間です。住宅手当をもらいながら、自分でアパート等を借りることもできます。



保険・年金

- 各種社会保険(健康保険／厚生年金／雇用保険／労災保険)
- 企業年金制度
- 財形制度(一般／住宅／年金)
- 貸付制度(一般／教育／住宅／奨学金借換[※])
- 各種給付金制度(結婚祝金／出産祝金／入学祝金など)

※日本学生支援機構などの奨学金を返済するために、低金利で借換用資金を貸付



利用できる各制度

- 各種健康診断(人間ドック補助など)
- 予防接種の補助(インフルエンザなど)
- ストレスチェックの実施
- リフレッシュ休暇の取得支援
- 福利厚生サービスの導入[※]

※民間のサービスを利用したもので、宿泊、レジャーなどが会員価格で利用可能



地域勤務制度の導入

家族の病気や育児、介護などの理由から、引越しを伴う転勤ができない場合もあります。一定の条件を満たす場合には、一定期間特定の地域のみで勤務することができます。

ダイバーシティと働き方改革の推進

水資源機構では、性別・年齢・障がいなどを越えた多様な人材が意欲と能力を最大限発揮しながら効率的に働くことができる雇用環境の更なる整備《ダイバーシティの推進》を進めています。また今までの仕事に対する価値観を転換し生産性を向上させつつ長時間労働をなくし全ての職員の多様な「ワーク・ライフ・バランス」を実現するため《働き方改革》に取り組んでいます。



在宅勤務制度の導入

職員本人の希望で在宅勤務を行うことができます。通勤時間を削減し、ワーク・ライフ・バランスに寄与します。



会議・研修などのWEB化

出張や外出に係る時間を削減し、業務の効率化を進めます。
 ※集合することで効果が高まる研修等を除く



ノー残業デーの設定

毎週水曜日や給与支給日、業績手当支給日は全職員定時に退庁し、それぞれのプライベートな時間を大切にしています。

人財育成

水資源機構の人財育成プログラムでは、職員が10年で一人前になることを目指しています。
 自立・成長を支える人財開発のためにさまざまな研修や制度を整えています。



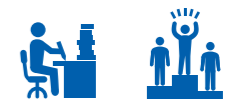
充実した研修

水資源機構の研修や国などの機関で実施している研修を合わせて、年間約80本の研修を実施しています。
 等級に応じた知識等を修得し、専門的スキルを互いに切磋琢磨することで、職員の資質向上につなげます。



チューター制度

人財開発の観点から、若手職員を対象としたチューター制度を実施しています。
 直接の上司ではない管理職等が若手職員の悩みを聞き取り、仕事に向き合う姿勢や、仕事をスムーズに遂行するためのスキルなどをアドバイスしていきます。職員が高いモチベーションで業務に従事できる環境の整備を整えています。



資格取得の推奨／職員表彰制度

職員一人ひとりの成長のため、技術士など60以上の業務に関連するさまざまな公的資格の取得を推奨し、受験費用の一部を補助しています。
 またやる気をサポートするために、以下のような職員を表彰しています。

- ☑ 技術向上のために各種資格を取得した
- ☑ 研究開発などで優れた論文を発表した

育児のための両立支援制度

法定基準を上回る、育児のための制度や介護のための制度で“働き続けたい”職員をサポートしています。

	妊娠	出産	1歳	3歳	小学校入学	中学校入学
女性職員	不妊治療休暇 [有給] (毎年度5日以内)					
	つわり休暇 [有給] (必要日数・時間単位可)					
	保健指導等休暇 [有給] (妊娠週数等に応じた健診受診、時間単位可)					
	産前6週間 産前休暇 [有給]	産後8週間 産後休暇 [有給]				
全社員共通 (女性職員は産後8週目から)		育児休業(3歳になるまで休業できる)				
		授乳休暇 [有給] (1歳まで1日2回・1回30分。保育所等への送迎での利用も可)				
		子の看護休暇 [有給] (小学6年生未まで、1年につき5日(子どもが2人以上の場合は10日)。時間単位でも可)				
		育児時間 (小学6年生未まで、勤務時間短縮できる。1日4時間まで、または週に2日まで)				
		始業時刻繰上・繰下 (中学3年生未まで始業時間を早めたり、遅らせたりすることができる)				
		深夜勤務の制限 (小学6年生未まで午後10時～午前5時までの勤務を制限できる)				
男性職員		配偶者出産休暇 [有給] (3日以内・時間単位可)				
		育児参加のための休暇 [有給] (5日以内・時間単位可)				

● 結婚祝金 ● 出産祝金 ● 出産育児一時金 ● 出産育児付加金 ● 入園・入学祝金 ● 再入園補助金 ● 教育貸付金 などの各種制度もあります

介護のための両立支援制度

対象のご家族が要介護状態にあるとき、介護のための休暇を取得することができます。

- 特別休暇 **[有給]** …… 毎年度5日以内(要介護者が2人以上なら10日以内)
 - 介護休暇／部分休暇 …… 最大6ヶ月(3分割して取得可能)
- ※育児制度と同様に始業時刻繰上・繰下、時間外勤務の免除や制限、深夜勤務の制限の制度もあります

INTERVIEWS WITH YOUNG STAFF
若手職員インタビュー

将来の水資源機構を担う、入社後数年の若手職員たち。
職種ごとにそれぞれの実務や想いをインタビューしました。

さらに詳しく



※職員の所属等は2024年1月時点の情報

土木職



【PROFILE】
理工学研究科卒
2018年入社
荒川ダム総合管理所 滝沢ダム管理所
O.A

【MESSAGE FOR YOU】
異分野でも水資源機構のことが気になって
いる人は、教えがりの先輩がたくさんい
るので、不安にならずに挑戦して欲しいで
す。

大学では地質科学を専攻し、学んだ知識や専門性を活かして人の役に
立てる仕事をしたいと思い、就職活動していました。そんな中で水資源機
構なら、ダムの建設・管理にあたって岩盤の観察や岩石・地質の知識を
活かせることを知り、また何よりも水という誰もが使う重要なインフラで
幅広い人の役に立てると考え、志望しました。大学で学んだ知識とは異なる
土木職という分野での応募だったため、OB訪問などで職員の方のお話
を伺った際にたくさん質問をしたのですが、ひとつひとつ丁寧に答え
ていただき、「しっかり教えるので大丈夫。」という言葉を受けて不安
も払拭されました。

私は地質を学んで土木職として入社したので、初めて経験すること知る
ことが多いですが、分からないことでも上司から教えてもらえるので、あ
らゆる分野の経験ができるのも水資源機構だからこそだと思います。初
任地である思川開発建設所では、ダムの建設現場で工事監督に従事しま
した。日々の業務で悩みや苦悩もありましたが、目に見えて変わっていく
建設現場と自身の成長が重なる気がして、仕事に対するモチベーション

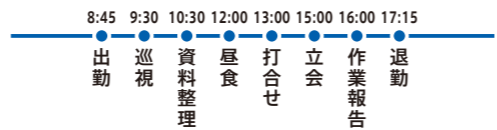
教
え
て
も
ら
え
る
環
境
が
あ
る
。

が高まりました。

今後は総合管理所で包括的な立ち位置でのダム管理に従事し、関係機
関との調整協議や積算などの経験も積んでいきたいです。そして将来的
には、大学で学んだ地質の知識を活かすとともに、南摩ダムの本体建設
工事の監督で経験したことを活かし、土木目線、地質目線の両方でダム
管理に携わりたいと考えています。

大学は地質専攻ということもあり、入社時は土木を知らない土木職と
して多少コンプレックスがありました。最初の上司が環境課にもかかわ
らず工事現場と一緒に回ってくださり、基本的なことから教えていただ
きました。ダム本体建設工事の監督を行う際にも、当時の上司が立会の
目的や確認すべき内容を丁寧に教えていただきました。そのおかげもあ
り、今では自信を持って工事監督に励んでいます。

入社して6年経ちますが、就活中に感じた印象と同じ、優しい職員ばか
りです。また「こういう上司になりたいな。」と思わせてくれる人が多く、
そういった環境で働ける点や、働く職員の人柄に魅力を感じます。



出勤後、5分朝会とメールを確認後、堤体下流面の様子を確
認に向かいました。戻ってからは、漏水箇所をまとめました。
午後は、ウェブで水質調査の業者と打合せです。観測設備保
守の業務の立会ののち、観測設備保守業務・猛禽調査業務・
巡視観測業務業者から作業報告を受けました。

土木職



【PROFILE】
生物資源環境科学府卒
2019年入社
筑後川上流総合管理所
両筑平野用水管理所
I.M

【MESSAGE FOR YOU】
自然に囲まれている職場が多く、農作物の
栽培・生育状況や山の色付きなどで季節の
移り変わりを肌で感じることができます。また
定期的な様々な研修が行われているため、
技術力の向上や知識の習得に役立って
います。

配水管理や水利権協議、ダムの見学者に対する説明といった業務を
行っています。水利権協議に関する業務では、利水者との打ち合わせを
行い、必要な水量の算定やその妥当性を検証し、河川管理者との協議・
打ち合わせを行います。関係機関が多岐にわたるため、それぞれの考
えを尊重しながら調整しなければならず、発言にも気を配る必要があり
ます。河川から取水するにあたって水利権を確保することで、必要な水
量を利水者へお届けしており、安定的に水を利用できる状況を確保する
のに役立っています。

建築職



【PROFILE】
工学部卒
2020年入社
思川開発建設所 工務課
I.Y

【MESSAGE FOR YOU】
自分だけの武器が欲しい人には、さまざま
な経験を積める水資源機構がおすすめです。

私の仕事は管理棟、機場や防災宿舍などの整備を行うことです。設
計や工事監督業務に関わった建物が安全で豊かな社会づくりに貢献で
きる「緑の下力持ち」だと思っています。

設計や工程計画は建築単独で行えるものではなく、土木系や設備系
部署と要望や打合せを経て完成を目指します。お互いの専門知識を溶
け込ませながら設計や工事を進めるのは簡単ではないですが、関係課
との垣根を越えて業務に携わることは自分の知識の幅を広げることが
でき、水資源機構ならではの魅力を感じます。

電気通信職



【PROFILE】
電気科卒
2021年入社
豊川用水総合事業部 大野管理所
S.S

【MESSAGE FOR YOU】
同じ場所に留まっていたら視野が狭くなって
しまうので、転動があることで新しい環境
に身を置くことができ、たくさんのごとを吸
取ることができます。人間関係も新しく築く
こともできますし、何よりいろいろな人と出
会えることがとても魅力的です。

主に、電気設備の点検業務や設備の更新工事のための発注資料の作
成を行っています。また、私が所属する大野管理所では各頭首工から取水
した水を下流に運ぶための導水路を管理していますが、導水路の入り口
には落ち葉などのゴミが流れ込まないようにスクリーンを設置しており、通
水を保つためにスクリーンの除塵なども行います。

以前、研修の一環で工場見学に伺った際に、「水資源機構が安定的に
水を供給してくれるおかげで、今の仕事ができている。ありがとうございます。」と感謝の言葉をいただきました。利水者の方から直接感謝の言
葉をいただいたのは初めてだったため、充実感や達成感を覚え、仕事に
対するモチベーションがさらに高まったのを覚えています。

将来的には、電気通信職として多くの施設での業務を経験したいと考
えています。その中でも特に大きな施設を要するダム管理所の業務に携
わりたいと思っています。今後も様々な管理所や事務所の良いところを
肌で感じ、技術や知識を高め、電気通信職の一員として水資源機構の業
務に携わってまいります。

機械職



【PROFILE】
工学部卒
2014年入社
下久保ダム管理所 管理班
S.H

【MESSAGE FOR YOU】
仕事に対するやりがいや使命感などを常に
感じながら日々の業務に取り組みるところ
が水資源機構のいいところです。また頼れ
る先輩方も多く、福利厚生も充実している
ため働きやすい職場であることもここで働く
魅力だと思います。

子どもの頃からモノづくりに携わりたいという想いがずっとありまし
た。就職活動を行う中で同じモノづくりでも、人々の暮らしの基盤とな
るスケールの大きい仕事をしたいと感じ、水資源機構を志望しました。

下久保ダムは群馬県と埼玉県の間境に位置するダムで、管理開始か
ら約50年が経過していますので設備も年数を経たものが多く、運用や
管理面で注意しなければならないことがたくさんあります。機械設備は
「当たり前動く状態を常に維持する」ことが非常に重要です。そのため、
有事に備えて万全な状態で設備が使用できるように日々の業務に
努めています。

また、水資源機構は全国でさまざまな施設の維持管理をしていて、
水系が変われば施設も管理方法も変わります。新しい設備の癖や特徴
をつかむのは難しいですが逆にそれが楽しいです。

将来は、水資源機構の管理する7つ全ての水系を制覇して、より自
分の技術力を高めていきたいと考えています。そして、全ての水系の水
資源の開発や管理業務に精通した職員になれるよう励んでいきます。

事務職



【PROFILE】
海洋学部卒
2020年入社
本社 財務部資金課
T.A

【MESSAGE FOR YOU】
総務、経理、人事、用地等様々な分野を幅
広く経験することができるので、働いていく
中で幅広い知識を習得しながら、成長でき
る点が魅力だと思います。

水資源機構の業務内容や「安全で良質な水を安定して安くお届けす
る」といった理念が、「社会貢献ができる仕事に携わりたい」という自身
の考えと合致したため志望しました。そして、水資源機構のことを知って
いく中で参加した若手職員との座談会や現場見学会を通じて、水資源機
構で働く職員の人柄に魅力を感じ志望を固めました。実際に入社してか
らその印象は変わらず、上司や周囲の方に丁寧に教えていただき、仕
事を身に付けることができました。

現在は本社の財務部資金課で、主に出納業務を担当しています。出納
業務では、日々の取引で発生するお金の出し入れを記録し残高を把握し
ています。他にも本社以外の事務所を含めた全社分の振込手続きや、一
時的に発生した余裕資金の運用等を行っています。

また水資源機構では、資金を「サステナビリティボンド」により調達し
ています。「サステナビリティボンド」は調達資金の使途が、環境改善効果
があること（グリーン性）と社会的課題の解決に資するものであること
（ソーシャル性）の双方を有する債券を指します。こうした債券発行業務

にも携わることで、改めて水資源機構の社会貢献性の高さを実感しまし
た。

事務系の職員も作業服やヘルメットを身につけて、管理施設の点検や
放流前の巡視、災害対応訓練など事務の仕事に限らずさまざまな業務を
行う機会があります。今後はジョブローテーションで様々な仕事を経験
し、働いていく中で幅広い知識を習得しながら、自分の適性を見極めてい
きたいです。根拠となる法律や規程について理解し、実務を行って経験を
積むことは、他の業務を行う際の考え方の基礎になると思うので、一つ
ひとつの仕事を着実に遂行していきたいです。

研修や福利厚生が充実しているのも魅力です。女性職員を対象とした意
見交換会等、育休や産休等に関する制度を知るきっかけの場が用意され
ていたり、宿舎等の生活面もしっかりとサポートされているため、安心し
て働くことができます。他にも年間を通して様々な研修があるため、業務
や資格、異なる分野の知識の習得に役立っています。



出勤してすぐやることは出納口座の残高確認と、入出金処理
です。その後余裕資金運用の検討をしました。午後は出納関係
資料と債券関係資料を作成しました。最後に、出納口座の確
認と入出金処理をして退勤です。今日は給与支給日だったの
で、全職員定時に退行です。

公
共
性
の
高
さ
が
魅
力
！

INTERVIEWS WITH CAREER
キャリアインタビュー

水資源機構の中核を担っている管理職等へのインタビューを通して
キャリアを形成する上で転機になった出来事や経験を語ってもらいました。

さらに詳しく



※職員の所属等は2024年1月時点の情報

土木職



【PROFILE】
工学研究科 建設工学専攻 卒
1999年入社
関東事業室 室長補佐
A.M

【MESSAGE FOR YOU】
まずは、日々の勉強や自分の取り組んでいる研究を大切にしてください。当然、技術は大切ですが、結局は人と人のコミュニケーションが重要となりますので、明るく、前向きに仕事をするという気持ちを大切にしたいと思います。

幅広い業務経験が私の強み。

入社15年目に武蔵水路改築事業で内水排除の操作ルール作成を担当しました。上司の指導のもと、関係機関との調整方法、関係する法律等について学び、ルールを作り上げました。現在は、関東管内における利水者等との総合調整役として問い合わせや会議の開催・運営、機構事業の情報提供などの対応を行っていますが、その時の経験がその後の管理職としての業務遂行や、現在の調整業務の実施に役立っていると思います。

自身のキャリア形成に役立ったことは本当にたくさんありますが、例えば1年間JICA長期専門家[※]としてスリランカの防災プロジェクトに派遣されたことも大きかったです。英語でのコミュニケーションに苦労しましたので、帰国後も、週一回程度の英会話レッスンを受け、海外からのお客様が来たときなど最低限の対応が出来るようにと意識しています。

また大山ダム建設所での勤務時には、自分が発注を担当していた斜面対策工事が、技術的検討が十分ではないとの理由で発注にストップがあったことがありました。当時は非常に落ち込みましたが、逆に関連する技術を徹底的に勉強するとともに、類似した事例の現場も見に行くなど努力をしました。上司や同僚など職場のサポートもあり、翌年度無事に発注することができたことは良い経験、大きな力になりました。

現在、本社での勤務を通じて、日々、諸先輩や同僚の活躍やすごさを身近に感じています。目の前の仕事を着実にこなし、技術力だけでなく、人間力も向上させていきたいと考えています。

※高い専門性や豊富な経験を生かし、現地の人々に技術や知識を伝達したり、制度や組織の改善に取り組んだりする国際協力機構(JICA)のスペシャリスト。

水資源機構は、首都圏、中部圏、近畿圏などの大都市圏に水道用水や工業用水を安定的に供給することを通して、人々の暮らしを支えており、人口の半分以上が暮らす水系で水を供給しています。言わばこの国の人々が幸せに暮らせるよう、当たり前の日常を支えているのが水資源機構です。当たり前の日常を支える仕事はなかなか目に留まりづらいですが、このような会社で働けることを誇らしく感じています。

私は、事務系職員として一つの業務にとどまることなく、総務や経理、用地といった業務、国土交通省への出向など、幅広く様々な経験を得ました。中でも20代後半の時、当時の上司から「仕事の中身をよく理解しないまま仕事をしていても、血肉にならないぞ」と叱咤されたことがありました。それからは、「地力をつけるためにはどうしたらいいのか」と考え、より一層、一つひとつの仕事に責任をもって丁寧に向き合うことを心がけました。今となっては、その積み重ねが血肉となって現在の自分を形成していると感じます。課題が発生した時に、今までの経験が豊富な引き出しとなり、解決策が思い浮かび、円滑に解決するようになりました。

また、様々な業務を担当して得た教訓は、業務内容は違えども、上司や関係者と密にコミュニケーションをとりながら業務を進めるなど、仕事のやり方自体に違いはないということです。今後も、新しい環境で仕事をしなければならぬこともあると思います。どのような仕事であろうとも、柔軟に対応し、周囲の人と協力しながら、全力で仕事に取り組んでいきたいです。

事務職



【PROFILE】
政治経済学部卒
2000年入社
思川開発建設所 経理課 課長
I.K

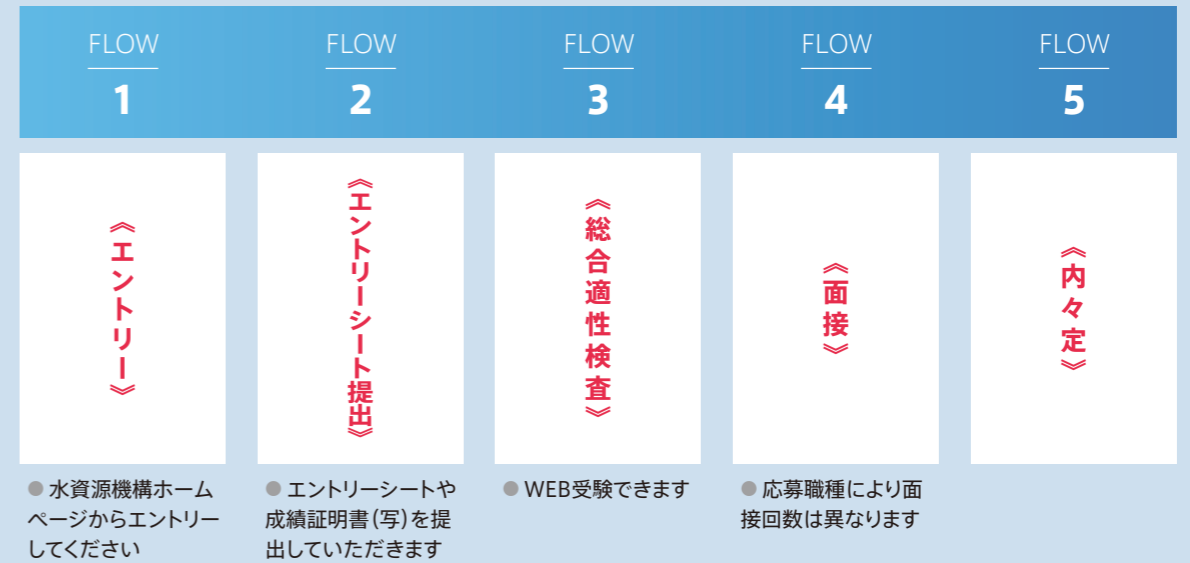
【MESSAGE FOR YOU】
水資源機構の仕事は、「社会に貢献している仕事です。」と胸を張って言うことができます。自分たちの仕事を通じて社会に貢献することができる会社ですので、ぜひ水資源機構に応募していただき、一緒に成長していきましょう。

縁の下の力持ち。

RECRUITMENT PROCESS

採用の流れ

水の安定供給、洪水被害の防止・軽減といった業務に対して使命感を持って働ける方
「水のプロ集団」として一緒に働きませんか。



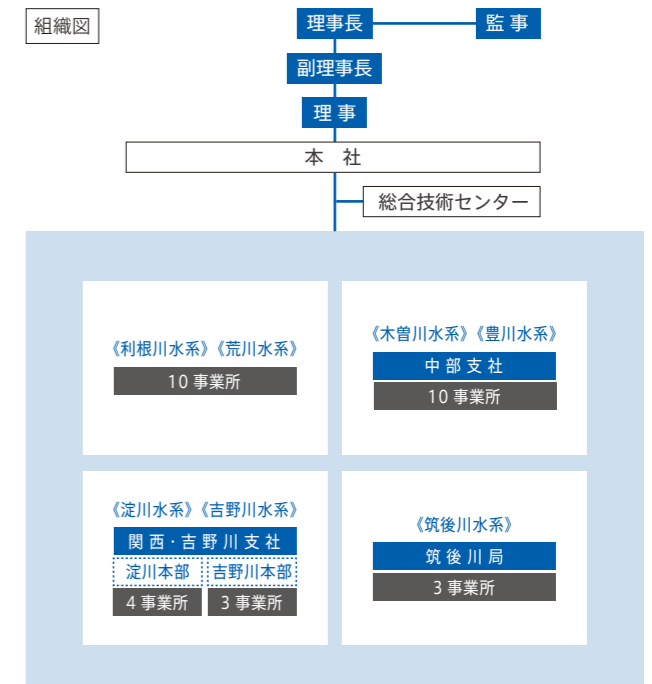
ORGANIZATION
組織概要

独立行政法人水資源機構は、7水系での水資源の開発・管理を行い
水の安定供給と、洪水から国民の生命と財産を守る組織です。

さらに詳しく



名称	独立行政法人水資源機構 Japan Water Agency
事業内容	利水・治水を目的とした多目的ダム、河口堰、湖沼水位調節施設及び用水路等の建設、管理
設立	2003年10月1日 (1962年5月水資源開発公団として設立)
総事業費	約1,336億円(2023年度予算)
職員数	約1,400人(2023年4月現在)



特設新卒採用サイト



独立行政法人
水資源機構

〒330-6008

埼玉県さいたま市中央区新都心 11 番地 2 (ランド・アクセス・タワー 8F)

独立行政法人水資源機構

人事部人事課 採用担当

TEL ● 048-600-6500 (代表)

MAIL ● saiyou_1@water.go.jp

WEB ● <https://www.water.go.jp/>

